



平成 26 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 重 松 健
(J A S D A Q ・ コード 7 8 4 1)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 門 担 当 佐 藤 俊 明
役 職 ・ 氏 名 兼 経 営 企 画 部 長
電 話 番 号 0 2 5 6 - 6 3 - 6 1 1 1

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

このたび当社におきまして、下記のとおり特別損失が発生すること及び、平成 26 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）並びに平成 27 年 3 月期通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

本日付で別途開示しております「希望退職者募集結果に関するお知らせ」のとおり、希望退職者に伴う特別退職加算金等は 250 百万円であり、平成 27 年 3 月期第 2 四半期におきまして特別損失に計上する予定であります。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,334	△365	△386	△509	△58.36
今回修正予想 (B)	6,440	34	5	△376	△43.07
増減額 (B - A)	106	399	391	133	
増減率 (%)	1.7	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	8,604	△240	△121	△356	△40.88

(2) 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,968	△343	△342	△591	△67.78
今回修正予想 (B)	13,566	197	226	△284	△32.53
増減額 (B - A)	△402	540	568	307	
増減率 (%)	△2.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	15,902	26	221	△569	△65.26

(3) 平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,388	△669	△671	△76.89
今回修正予想(B)	2,719	△358	△610	△69.87
増減額(B-A)	331	311	61	
増減率(%)	13.9	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	4,345	△480	△482	△55.27

(4) 平成27年3月期通期個別業績予想の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,949	△1,351	△1,354	△155.13
今回修正予想(B)	6,163	△586	△839	△96.10
増減額(B-A)	214	765	515	
増減率(%)	3.6	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	7,861	△529	△885	△101.39

(5) 修正の理由

第2四半期累計期間の連結・個別業績につきましては、売上高はゴルフ事業及びステンレス事業で受注の増加等により、若干予想を上回る見込みであります。営業利益、経常利益はゴルフ事業で収益性の見直しを図る中、高付加価値製品の提案営業やタイ工場の製造原価の低減等により利益率の改善が図られたこと及びステンレス事業の増収等から、予想を上回る見込みであります。四半期純利益は上記のとおり、希望退職者に伴う特別退職加算金等250百万円を特別損失に計上するものの、営業利益、経常利益が増加することから、予想を上回る見込みであります。

通期の業績予想につきましては、急激な円安の進行等があり、予断を許さない状況であるものの、引き続きゴルフ事業の抜本的改善を推し進める中、第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏まえ、通期の業績予想を修正するものであります。利益面は第3四半期以降、人員減少による人件費削減額132百万円が見込まれること等もあり、予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

以上